

昭和北中学校区 第3号 小中一貫だより

令和6年3月15日発行
昭和北中学校区小中一貫教育研究協議会
(昭和北小学校, 昭和西小学校, 昭和北中学校)

春陽の候、保護者の皆様、地域の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。昭和北中学校区（昭和北小学校・昭和西小学校・昭和北中学校の3校）では、今年度も昨年度に引き続き、研究テーマを次のように設定し、小学校と中学校の教職員がともに研修を深め、取組を進めてきました。3学期の活動についてご紹介します。

昭和北中学校区 めざす児童生徒像「コミュニケーションを図り、協働する児童生徒」
研究テーマ コミュニケーション力を発揮しながら主体的に生きる人間の基盤づくり

第3回小中一貫合同研修会～1年間の成果と課題～

1月31日（水）に第3回小中一貫合同研修会を行いました。今年度から、3つの部会を「授業改善部会」「生活科・総合的な学習の時間部会」「集団づくり部会」と変更し、1年間活動してきました。1年間の振り返りでは、部会テーマや取組内容等話し合い、来年度へ向けての改善・展望をまとめることができました。

来年度以降も、小学校と中学校で連携しながら取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

全体会・部会別協議会



グループ協議



乗り入れ授業～中学校の教員が、小学校で授業をしました～

2月19日（月）、20日（火）に、中学校教員による乗り入れ授業を行いました。昭和北中学校の4名の教員が、昭和西小学校と昭和北小学校に行って、6年生に中学校で学習する内容を交えながら、授業をしました。6年生は、中学校の先生の話真剣に聞きながら学びを深めることができました。

参加した児童の感想を紹介します。

富永 笑陽教諭による
【技術科】
西小 6-1



○「技術分野」と聞いてむずかしそうだなと思っていました。けれど授業をして中学校の「技術分野」が楽しみになりました。この「技術分野」という授業で生活に生かせることもたくさん学んでいきたいです。ありがとうございました。

○乗り入れ授業をする前日までは、中学校に行くのが不安だったけれど、乗り入れ授業をしてもらってから、中学校楽しみだなと思いました。とてもおもしろかったです。また、私が中学校に行った時勉強を教えてください。授業分かりやすかったです。

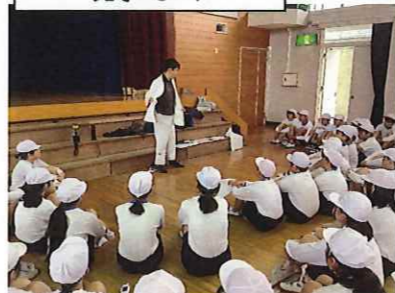
○+（プラス）-（マイナス）の使い方、また中学校で学ぶ一つの単元を学ぶことができました。今まで習った、たし算、ひき算よりもっとむずかしくなっているので、中学校でも数学が楽しくなるよう、勉強していきたいです。

○最初のプラスとマイナスの紹介の時、苦手意識があったけれど、炎くんと氷ちゃんの例えがおもしろく、分かりやすかったので、すぐ理解することができました。（+）+（-）は頭が混乱しやすいので、炎くんと氷ちゃんの例えで考えようと思います。ひき算やかけ算、わり算の計算についても詳しく知りたいなと思いました。

荻野 史朗教諭による
【数学科】
西小 6-2



磯邊 幸翼教諭による
【体育科】
北小 6-1



○柔道の帯の結び方が分かるようになりました。先生に「正確にやることも大切だけど、とりあえずやってみることも大切」ということを聞いて、楽しく授業を受けることができました。挑戦することを忘れないようにしたいです。

○帯を巻く練習が楽しく、もっと柔道のことを知りたいと思いました。中学校につなげていきたいです。

○簡単かと思ったら、意外と難しくて手こずりました。時々タオルなどを帯の代わりに使用して練習していきたいです。柔道の基本を押さえて自分を強くしたいです。

○色々な曲の感想を書いて、自分がどんなときにどの曲を聴くのか考えることができました。中学校の吹奏楽部では、どのように演奏しているのか分かりました。

○先生の説明が分かりやすく、中学校の音楽が楽しみになりました。中学生になる実感が湧いてきました。

○中学校の皆さんの合唱を聴いて、自分も卒業式であの歌と同じくらい感動を届けられるように歌いたいと思いました。

奥田 智英子教諭による
【音楽科】
北小 6-2



荻野 史朗教諭による
【数学科】
北小6-3



○最初は、内容についていけるか不安だったけれど、数直線を使って考えると分かりやすかったです。

○中学校の数学ではどんどん難しくなるけど、炎くんと氷ちゃんのように物に置き換えると、とても分かりやすく問題を解くことができました。

○中学校の学習は今より難しくなるということが分かったので、中学校に入って分からないことはしっかりと復習をして頑張っていこうと思いました。